

大泉町教育委員協議会会議録

1 日 時 令和2年5月11日（月）午後15時00分から午後15時33分まで

2 出席者

國井教育長、高倉委員、福田委員、秩父委員、大塚委員

3 出席職員

大澤教育部長、持田教育管理課長、竹田教育指導課長、金井こども課長、
村田生涯学習課長、齊藤書記

4 傍聴人

なし

5 議事、協議及び報告事項

教育長報告 (1) 令和2年度大泉町一般会計補正予算（第1号）の専決処分について

その他

6 議事内容

國井教育長 これから教育委員会議を開催いたします。

日程第1 前回会議録の承認について

事前に配付させていただきました、会議録について何かご意見等ございますでしょうか。

ないようですので、3月27日の教育委員会議録のご署名を、高倉委員さんと福田委員さんに会議終了後、署名をお願いいたします。

続きまして、日程第2 教育長報告

(1) 令和2年度大泉町一般会計補正予算（第1号）の専決処分について
こちらにつきましては新型コロナウイルス感染症拡大に伴いまして、住民の感染予防や生活の安定を図るべく、新型コロナウイルス感染症拡大対策大泉町生活支援パッケージとして町独自の支援策を早急に講じたいということで予算措置を行う必要が生じたわけでありましたが、専決にて確定をさせていただいたものの報告ということになります。詳細につきましては、事務局より説明をいたさせます。

千吉良課長 令和2年度大泉町一般会計補正予算（第1号）の専決処分について、教育管理課所管事項につきまして、説明させていただきます。お手元の配付資料によりご説明いたします。なお、机の上に新型コロナウイルス感染症拡大対策大泉町生活支援パッケージもご用意いたしました。そちらの24ページも合わ

せてご確認いただきたいと存じます。内容といたしましては、このたびの新型コロナウイルス感染の町の支援施策で、教育管理課所管事業の、こども新聞購読支援事業でございます。こちらに係る費用といたしまして、業務委託料199万1千円を歳出予算に追加するものでございます。当事業につきましては、学校、図書館が休校休館する中、活字に触れ合う機会が低下している小学生に対しまして、こども新聞を配付し活字を読むことから読解力を身につけ様々な学習分野への興味や関心などを育てるよう学習支援の一助とすることを目的としております。事業内容の詳細といたしましては、次年度から新たに中学校の教育課程へ進学する予定にございます、小学校6年生を対象といたしまして、学校を通じて購読申請をしていただき、こども向け新聞3紙のうち、購読を希望する1紙を選択していただきます。そして、3ヶ月の購読期間を設定させていただきまして、その購読料金を町にて負担するものでございます。なお、購読希望新聞につきましては、最寄りの新聞店に対し配達に関する町から委託業務として、該当家庭への配達をお願いするものでございます。算出根拠につきましては、該当新聞1紙の月額購読料1,769円を基本単価といたしまして、3ヶ月分375人を対象といたしまして積算いたしました。以上、説明とさせていただきます。

國井教育長
金井課長

質疑につきましては、まとめてお願いいたします。続いて、金井こども課長。こども課所管の補正予算第1号につきましてご説明いたします。こども課の歳出の1番でございますが、児童福祉総務費につきまして、3つの事業を実施してまいります。はじめにひとり親家庭支援事業、パッケージ資料の26ページも合わせてご覧いただきたいと思っております。こちらの事業につきましては、児童扶養手当の受給者に一時金として1万円の商品券、商工会の大泉スタンプの商品券を支給いたします。

続きまして、ファミリーサポートセンター助成事業につきましては、共働き家庭やひとり親家庭など、休みが取りづらいなどやむを得ず利用しなくてはならない利用者に対しまして、ファミリーサポートセンターの利用券3千円分を交付いたします。また、感染リスクの不安のある中で預かりをしていたている、まかせて会員さんに対しましては、慰労金といたしまして5千円分の商品券を支給してまいります。

最後に赤ちゃん家庭応援事業、資料の28ページになりますが、妊産婦の感染症の危険がいわれている中で、乳児を育児している申請者に対しまして子育て育児用品購入費助成金1万円と、雪印ビーンスターク株式会社のご協力をいただきまして、5千円相当の育児用品を上乗せして支給してまいります。

続きまして、歳出の2番でございます。児童館費の学童保育従事者支援事業、資料の12ページになります。こちらにつきましては、学校の臨時休校に伴いまして感染リスクのある中、朝から学童保育を現在実施しておりますが、その従事者の方に対し、慰労金といたしまして5千円分の商品券を支給してまいります。

補正予算上ではでておりませんが、資料の25ページにあります保育料等軽

減事業では、4月20日から登園自粛をお願いしているところですが、自粛に応じて休園いただいた分を日割り計算いたしまして保育料を減額しているところがございます。また、資料25ページの学童保育事業でございますが、町外者であっても町内の医療機関や介護施設等に勤務されている方で児童の預け先がない場合につきましては、町の学童保育で受け入れをしていきたいと考えておりますが、現在のところ利用者はございません。以上でございます。

- 國井教育長 説明が終わりました。ご質問等ございましたらお願いします。
- 福田委員 こども新聞を私も見たことがあります。結構厚かったように思います。こども新聞は毎日来るのでしょうか。
- 千吉良課長 町で設定いたしましたこども新聞3紙につきましては、朝日新聞、読売新聞、毎日新聞でございます。朝日新聞と毎日新聞は、日刊でございます。読売新聞は、毎週1回の週刊でございます。参考ですが、私の手元に朝日新聞の朝日小学生新聞がありますが、紙面8ページとなっております。内容につきましては、日銀の国債の購入についてや、治療薬のレムデシビルなど難しい言葉もあります。漢字につきましては、全てルビがふられておりますけれども、専門用語の内容もありますので高学年の方が理解力があるのではないかとこのことで、6年生を対象といたしました。
- 福田委員 375世帯というのは、全員ということでしょうか。
- 千吉良課長 小学校6年生全員を対象にした人数でございます。
- 國井教育長 他にいかがでしょうか。
(質問等なし)
- 町の支援パッケージでは多岐にわたって6つの分野30項目、さらに検討中のももございますが、その中で教育委員会での支援について説明させていただきます。よろしく願いいたします。
- それでは、日程3 その他になりますが、事務局では何かありますか。
- 竹田課長 机上配付させていただきました、臨時休校中課題配付、回収等についてご説明いたします。小中学校の臨時休校を5月29日まで延長したことに伴いまして、子ども達の家庭学習の支援を実施するために、このような課題の配付、回収の日時を設けたものです。保護者や児童生徒が学校に来るということとなりますが、時間を分散させたり、人と人との接触を極力避けるなどの対策を行いながら、支援してまいりたいと思います。5月8日金曜日から始まっておりまして、本日も4校について実施しております。その際は、教育指導課の指導主事や、本日私も2校みてまいりました。時間帯を変えたり、先生も玄関や教室で保護者や児童生徒を待っていて、様子を見ながら実施しておりました。なお、紙媒体の課題を配付、回収しておりまして、各学校も配信できるような動画支援についても少しずつ取り組んでいるところがございます。町のホームページにも掲載したり、学校独自では教科によって動画を作成しているところがございますし、学校のホームページにも少しアップしている学校もあります。県のオンライン授業、eライブラリーも活用しながら

学習支援に取り組んでまいります。以上でございます。

国井教育長 学校での取り組みについての説明でございました。ご質問等ございますでしょうか。

福田委員 先日のPTAの方との話し合いで、意見として統一性があるほうが良いというお話がありました。今回の臨時休校中の課題配付や回収についてもできるだけ統一したやり方が良いと思います。

竹田課長 私もそのとおりだと思います。校長先生にも統一についてはお話ししているところですし、今回の各学校の対応を見て、対応に差があることを感じていますが、今後はより統一を意識して進めてまいりたいと思います。

国井教育長 他にいかがでしょうか。

福田委員 休校措置について、今週14日解除の様子もできておりますが、国からの解除指示があった場合、群馬県内ではどういった指示がでそうでしょうか。

竹田課長 休校を決める際にも県知事さんがある程度市町村も県に沿ったかたちでお願いしたいという記者会見をされました。今、学校の臨時休校に関わる運営や再開した場合にどんなふうにしていくのかということについても、ある程度県内で統一の歩調がとれるようという言葉も事前連絡が先週末にきております。具体的なものはまだきておりませんが、県立学校同様、市町村の学校も統一がとれるようにと投げかけはきております。

国井教育長 私のほうから補足説明をいたしますと、本日知事が記者会見を行うという情報が入っていて、そこで学校教育についても何らかの発言があるのかなというのが1点と、明日県の教育長全体の会議がございます。今までは県庁に集まっていた会議でしたが、今回は分散し、リモートで開催されます。そこで県の教育委員会の考え方等も示されるのかなと思いますので、その情報をよくみて、ある程度近隣と対応を合わせながら進められればと思っております。部分的に始めるケースといくつかのケースを校長先生方にも想定していただいておりますが、小学校、中学校統一的に進められるようにしたいと思っておりますので、また動きがありましたら委員の皆様にご相談したいと思います。他にいかがでしょうか。

(意見なし)

竹田課長 私のほうからお話するのもどうなのかなと思いますが、学校教育については先程ご意見をいただきましたが、県知事の会見や国でも今後の見通しについて議論されているところですが、せっかくこの場にお集まりいただいておりますので、教育委員さんのお考えやご意見をそれぞれいただけたらと思うのですが。学校教育に限らず、生涯学習や施設のこと、学童保育のことなど何でも結構です。緊急事態宣言が解除されたとき、どんなふうに進めていくべきなのかなど、ご意見をいただきたいと思っております。

国井教育長 いかがでしょうか。

秩父委員 まさにその話でして、現状で若干良い兆しも見えてきておりますが、だからこそ今この時点で、大泉町の教育方針だけで決められることなく、県の考えに準じる流れにきておりますので、ただそれが1週間、2週間、1

ヶ月後のことなのか分かりませんが、いずれにしても解除されたときの話を
どんどん煮詰めてもらいたい。解除後、こういうふうにやりたい、こういう
ことができるというカリキュラムを決めていただいて、少しでも児童生徒や
保護者にこういう考えでいますよ、ということ事前に発信してほしい。そ
うすれば今のこの状態の不安を少しは解消できると思います。早くそういう
協議を進めていただいて、その内容を提示してほしいというのが私の意見で
す。

国井教育長 ありがとうございます。できるだけ詳細を協議して、ある程度決まったもの
はできるだけ早く保護者にお知らせしていくということで進めていきたいと
思います。

他にいかがでしょうか。先日は育成会の役員の方々や町長さん、私と、生
涯学習課長、教育指導課長と話し合いが行われ、こういう時期だからこ
そ育成会の活動も重要だと思いました。この状況で色々な行事がなくなっ
てしまい、残念な気持ちをおっしゃっていました。たくさんの団体、社会
教育や公民館の活動の場にも大きな影響を及ぼしておりますので、それぞ
れの状況を把握し、教育全般について考え、情報を発信していこうと思っ
ております。

高倉委員 生涯学習になると思うのですが、私は公利連をもっておりまして、担当者
と相談しまして文章を発信していこうと思っております、作成しているところ
です。皆さん、生涯学習施設が使用できなくなっていることが続いていて、
疲弊していると思うんですね。そうしたことでやる気までなくなってしまう
のが怖いので、全体にメッセージを流そうかと思っています。いろんな意味
で誰かが気遣っている、気遣われているんだということを意識してもらって、
忘れられているんじゃないかと孤立してしまわないようにと考えています。
子どもに関しても、子ども食堂がなくなったりして、ご飯を配っているグル
ープがあるのをご存じかと思いますが、そういったところがネグレクトにな
っていないかと心配しています。弱者の方が孤立してしまわないようにし
てもらいたいです。支援パッケージもありますが、これらを活用するにはどう
したらいいのかと分からない方も居ると思いますので、きめ細やかな対応を
とっていただけたらありがたいなと思いました。

国井教育長 高齢者教室も今は開催が難しく、生涯学習課も秋から始められるように考
えております。たくさんの方が参加していただいて楽しみにしておりますので、
委員さんからのご意見も踏まえまして色々な行事等の開催に向けて取り組ん
でまいりたいと思います。

よろしいでしょうか。

(なし)

それでは以上で教育委員会議を終了いたします。

上記会議録は、正確であると認めます。

令和2年5月26日

署名 教育長

署名 教育委員

署名 教育委員